

第6609回 QCサークル千葉地区 事業所見学交流会 報告

12月8日(月)12:30～17:00

3年ぶりに、QCサークル千葉地区_事業所交流会がJFEスチール株式会社 千葉地区 見学センタにて開催されました。
(参加企業6社 参加者12名)

工場見学のほかに、受入れ会社でのQC活動紹介、事例発表2件(住友建機株式会社)、グループ討議(発表含む)を通じて、今後のQCサークル活動活性化に向けた意見交換を行いました。
ご参加された、皆様ありがとうございました。

【交流会カリキュラム】

- ・JFEスチール QCサークル活動紹介
- ・工場見学
見学センター⇒6高炉⇒3連铸⇒3HOT⇒見学センター
- ・事例発表①:住友建機株式会社 LRサークル
発表テーマ:消耗品コスト削減 ～削れ!勝利のために～
発表者:紺野 祐喜さん・補助:中野 健太郎さん
- ・事例発表②:住友建機株式会社 音声入り資料映画
- ・グループ討議
『時代適合したQCサークル活動とは?』



テーマ:『時代適合したQCサークル活動とは』要約

1) 現状の問題点

- ・みんなで集まる時間がなかなか取れない。
- ・活動が『やれる人』に偏ってしまう。
- ・QCの知識が足りない人が多い。
- ・上司の意見が強く、現場の声が通りにくい。
- ・改善しても効果が見えにくい、所属内の意識も低め。
- ・PCの台数が足りない等、環境面の問題もある。

3) 解決アイデア

- ・見返りがあるとやる気が出るので、インセンティブを設定する。
- ・QCの教育をもっとしっかりやって理解度を上げる。
- ・AIやITを使って活動を簡単にする工夫をする。
- ・上司も巻き込んで、一緒に話し合える場を作る。
- ・活動時間をちゃんと確保できるように調整する。

2) なぜ問題が起きるのか

- ・若手の意識が低く、やってもやらなくても同じと思っている。
- ・QC活動が努力なのか義務なのか、はっきりしない。
- ・本業が忙しくて、活動が後回しになりがち。
- ・言葉や立場の違いでコミュニケーションが難しい。

参加者アンケート集計

